



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年5月15日

上場会社名 株式会社 ソノコム

上場取引所 東

コード番号 7902 URL <https://www.sonocom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 清啓

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 業務部長 (氏名) 宮寺 利宗

TEL 03-3716-4101

定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	2,712	12.0	332	64.6	459	39.9	304	44.5
2025年3月期	2,423	13.5	201	47.4	328	△13.7	210	△12.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	83.86	—	3.3	4.7	16.9
2025年3月期	58.53	—	2.4	3.4	8.3

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	10,144	9,344	92.1	2,568.29
2025年3月期	9,525	8,910	93.5	2,466.68

(参考) 自己資本 2026年3月期 9,344百万円 2025年3月期 8,910百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	524	△256	△43	4,143
2025年3月期	△79	△328	△43	3,904

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	43	20.5	0.5
2026年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00	47	15.5	0.5
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	13.00	13.00		24.9	

3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,700	△0.5	190	△42.8	260	△43.4	180	△37.6	52.22

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	5,000,000 株	2025年3月期	5,000,000 株
2026年3月期	1,361,652 株	2025年3月期	1,387,552 株
2026年3月期	3,630,386 株	2025年3月期	3,600,405 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(持分法損益等の注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	13
(重要な後発事象の注記)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、緩やかな回復基調となり、個人消費や設備投資を中心に国内需要は底堅く推移しました。一方で中東情勢の緊張から、地政学的リスクが高まり、各種原材料価格が高騰するなど、先行き不透明な状況が継続しております。

当社が属するスクリーン印刷用製版業界におきましては、主要顧客である電子部品業界において、AIサーバーやデータセンター向けの部品やスマートフォンなどの情報通信関連向けの部品の需要が堅調に推移いたしました。EV等自動車関連向けの各種電子部品の需要が引き続き低位で推移いたしました。

このような状況のもと、当社におきましては、高度化する市場ニーズに対応するべく高付加価値製品の開発、高精度製品の安定生産、生産効率の向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高につきましては、製品売上高23億14百万円（前事業年度比12.7%増）、商品売上高3億98百万円（前事業年度比7.7%増）となり、売上高合計27億12百万円（前事業年度比12.0%増）となりました。

利益面におきましては、売上高の増加に伴い営業利益3億32百万円（前事業年度比64.6%増）、経常利益は、為替の影響等により4億59百万円（前事業年度比39.9%増）、当期純利益につきましては、3億4百万円（前事業年度比44.5%増）となりました。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産は55億70百万円となり、前事業年度末に比べ5億2百万円増加いたしました。固定資産は45億74百万円となり、前事業年度末に比べ1億16百万円増加いたしました。

この結果、総資産は101億44百万円となり、前事業年度末に比べ6億19百万円増加いたしました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は5億2百万円となり、前事業年度末に比べ1億25百万円増加いたしました。固定負債は2億97百万円となり、前事業年度末に比べ60百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は8億円となり、前事業年度末に比べ1億85百万円増加いたしました。

(純資産)

当事業年度末における純資産は93億44百万円となり、前事業年度末に比べ4億33百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は92.1%（前事業年度末は93.5%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて2億38百万円増加し、41億43百万円となりました。

また当事業年度中における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動で得られた資金は、5億24百万円（前事業年度79百万円使用）となりました。これは主に、法人税等の支払額1億24百万円があったものの、税引前当期純利益4億56百万円や減価償却費1億72百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動で使用した資金は、2億56百万円（前事業年度3億28百万円）となりました。これは主に、投資有価証券の償還による収入1億57百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出2億57百万円や投資有価証券の取得による支出1億62百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動で使用した資金は、43百万円（前事業年度43百万円）となりました。これは、配当金の支払額43百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、景気回復が期待される一方、資源価格や原材料価格の高騰に加え、米国の貿易政策や中国経済の停滞、地政学リスク等、引き続き不透明な状況が続くことが予想されます。

当社の主要顧客である電子部品・デバイス業界においては、AIサーバーやデータセンター向けの部品やスマートフォンなどの情報通信関連向けの部品の需要が引き続き堅調に推移することが予想されますが、車載向けや産業機器向けの部品の生産活動の回復時期が依然として見通せない状況が継続するものと見込んでおります。

以上により、当社の2027年3月期の業績の見通しにつきましては、売上高27億円、営業利益1億90百万円、経常利益2億60百万円、当期純利益1億80百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,767,450	3,959,129
受取手形	26,061	-
電子記録債権	25,690	24,401
売掛金	771,048	808,931
有価証券	288,240	550,787
商品及び製品	3,904	4,461
仕掛品	58,566	68,615
原材料及び貯蔵品	89,680	98,502
前払費用	29,968	28,697
その他	7,316	26,943
流動資産合計	5,067,927	5,570,470
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,236,035	2,255,645
減価償却累計額	△1,565,711	△1,597,699
建物(純額)	670,324	657,946
構築物	77,702	77,702
減価償却累計額	△70,763	△71,835
構築物(純額)	6,939	5,867
機械及び装置	1,768,702	1,988,690
減価償却累計額	△1,547,771	△1,646,337
機械及び装置(純額)	220,930	342,353
車両運搬具	38,324	30,613
減価償却累計額	△26,172	△22,973
車両運搬具(純額)	12,152	7,639
工具、器具及び備品	311,791	306,111
減価償却累計額	△281,757	△280,437
工具、器具及び備品(純額)	30,033	25,674
土地	1,092,435	1,092,435
建設仮勘定	24,366	15,671
有形固定資産合計	2,057,182	2,147,586
無形固定資産		
電話加入権	1,990	1,990
ソフトウェア	4,256	2,439
無形固定資産合計	6,247	4,430
投資その他の資産		
長期預金	100,000	100,000
投資有価証券	2,162,939	2,188,162
保険積立金	122,438	125,262
その他	9,004	8,969
投資その他の資産合計	2,394,382	2,422,393
固定資産合計	4,457,812	4,574,410
資産合計	9,525,740	10,144,881

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	78,955	155,021
未払金	38,299	45,186
未払費用	77,876	77,182
未払法人税等	69,023	122,841
未払消費税等	43,142	23,842
預り金	1,670	1,529
賞与引当金	53,316	61,244
役員賞与引当金	14,840	15,800
流動負債合計	377,123	502,647
固定負債		
退職給付引当金	7,391	7,426
役員退職慰労引当金	206,492	218,705
繰延税金負債	23,985	71,787
固定負債合計	237,870	297,918
負債合計	614,994	800,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	925,750	925,750
資本剰余金		
資本準備金	1,405,550	1,405,550
その他資本剰余金	5,082	10,264
資本剰余金合計	1,410,632	1,415,814
利益剰余金		
利益準備金	190,106	190,106
その他利益剰余金		
別途積立金	4,800,000	4,800,000
繰越利益剰余金	2,252,453	2,513,554
利益剰余金合計	7,242,560	7,503,661
自己株式	△872,371	△855,773
株主資本合計	8,706,571	8,989,452
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	204,174	354,862
評価・換算差額等合計	204,174	354,862
純資産合計	8,910,745	9,344,315
負債純資産合計	9,525,740	10,144,881

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高		
製品売上高	2,053,442	2,314,622
商品売上高	369,672	398,221
売上高合計	2,423,115	2,712,844
売上原価		
製品売上原価		
当期製品製造原価	1,368,143	1,510,789
他勘定振替高	7,327	7,576
製品売上原価	1,360,815	1,503,212
商品売上原価		
商品期首棚卸高	3,020	3,904
当期商品仕入高	313,260	336,742
合計	316,281	340,647
商品期末棚卸高	3,904	4,461
商品売上原価	312,376	336,185
売上原価合計	1,673,192	1,839,398
売上総利益	749,923	873,446
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	3,228	7,336
荷造及び発送費	36,340	39,041
役員報酬	65,208	64,959
給料及び手当	83,649	89,976
賞与及び手当	10,231	12,439
賞与引当金繰入額	9,351	11,613
退職給付費用	10,215	6,054
役員賞与引当金繰入額	14,840	15,400
役員退職慰労引当金繰入額	12,368	12,212
法定福利費	23,061	24,203
福利厚生費	8,057	8,252
旅費及び交通費	16,735	15,377
減価償却費	15,887	15,472
支払報酬	20,843	15,340
試験研究費	131,760	136,366
その他	86,181	66,995
販売費及び一般管理費合計	547,960	541,041
営業利益	201,962	332,405

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業外収益		
受取利息	2,072	7,091
有価証券利息	99,933	91,520
受取配当金	3,475	4,688
助成金収入	1,148	400
為替差益	—	14,621
有価証券償還益	51,043	5,713
雑収入	3,714	3,487
営業外収益合計	161,387	127,523
営業外費用		
有価証券償還損	7,908	—
保険解約損	13,894	—
為替差損	13,151	—
雑損失	239	734
営業外費用合計	35,194	734
経常利益	328,156	459,194
特別利益		
受取弁済金	573	513
特別利益合計	573	513
税引前当期純利益	328,729	459,707
法人税、住民税及び事業税	127,714	176,749
法人税等調整額	△9,704	△21,493
法人税等合計	118,010	155,256
当期純利益	210,719	304,450

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		384,032	27.9	462,204	30.4
II 外注加工費		10,313	0.7	15,537	1.0
III 労務費		547,280	39.7	585,979	38.5
IV 経費		437,153	31.7	457,116	30.1
当期総製造費用		1,378,779	100.0	1,520,838	100.0
期首仕掛品棚卸高		47,930		58,566	
合計		1,426,710		1,579,405	
期末仕掛品棚卸高		58,566		68,615	
当期製品製造原価		1,368,143		1,510,789	

原価計算の方法

原価計算の方法は、個別原価計算を採用しております。

(脚注)

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
※1 労務費のうち主なものは次のとおりであります。 賃金 323,638千円 雑給 30,165千円 賞与手当 35,543千円 賞与引当金繰入額 36,834千円	※1 労務費のうち主なものは次のとおりであります。 賃金 324,477千円 雑給 32,049千円 賞与手当 37,792千円 賞与引当金繰入額 41,582千円
※2 経費のうち主なものは次のとおりであります。 減価償却費 124,290千円 消耗品費 110,128千円	※2 経費のうち主なものは次のとおりであります。 減価償却費 147,451千円 消耗品費 118,433千円
※3 収益性の低下に伴う簿価切下げにより、次の棚卸 資産評価損が、当期製品製造原価に含まれておりま す。 355千円	※3 収益性の低下に伴う簿価切下げにより、次の棚卸 資産評価損が、当期製品製造原価に含まれておりま す。 302千円

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本剰 余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益剰 余金	
					別途積立金			
当期首残高	925,750	1,405,550	—	1,405,550	190,106	4,800,000	2,084,754	7,074,860
当期変動額								
剰余金の配当							△43,019	△43,019
自己株式の取得								
自己株式の処分			5,082	5,082				
当期純利益							210,719	210,719
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	5,082	5,082	—	—	167,699	167,699
当期末残高	925,750	1,405,550	5,082	1,410,632	190,106	4,800,000	2,252,453	7,242,560

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	△889,631	8,516,529	263,168	263,168	8,779,697
当期変動額					
剰余金の配当		△43,019			△43,019
自己株式の取得	△91	△91			△91
自己株式の処分	17,352	22,434			22,434
当期純利益		210,719			210,719
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)			△58,994	△58,994	△58,994
当期変動額合計	17,260	190,042	△58,994	△58,994	131,048
当期末残高	△872,371	8,706,571	204,174	204,174	8,910,745

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本剰 余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益剰 余金	
					別途積立金			
当期首残高	925,750	1,405,550	5,082	1,410,632	190,106	4,800,000	2,252,453	7,242,560
当期変動額								
剰余金の配当							△43,349	△43,349
自己株式の取得								
自己株式の処分								
当期純利益							304,450	304,450
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)			5,182	5,182				
当期変動額合計	-	-	5,182	5,182	-	-	261,100	261,100
当期末残高	925,750	1,405,550	10,264	1,415,814	190,106	4,800,000	2,513,554	7,503,661

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	△872,371	8,706,571	204,174	204,174	8,910,745
当期変動額					
剰余金の配当		△43,349			△43,349
自己株式の取得					
自己株式の処分	16,597	16,597			16,597
当期純利益		304,450			304,450
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)		5,182	150,688	150,688	155,870
当期変動額合計	16,597	282,880	150,688	150,688	433,569
当期末残高	△855,773	8,989,452	354,862	354,862	9,344,315

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	328,729	459,707
減価償却費	149,456	172,229
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,897	7,928
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	400	960
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12,368	12,212
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,427	34
受取利息及び受取配当金	△105,481	△103,300
為替差損益 (△は益)	13,151	△14,621
投資有価証券償還損益 (△は益)	△43,135	△2,996
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△2,716
受取弁済金	△573	△513
助成金収入	△1,148	△400
売上債権の増減額 (△は増加)	△157,318	△10,532
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△19,540	△19,427
仕入債務の増減額 (△は減少)	△194,369	76,066
その他	23,101	△11,818
小計	19,965	562,810
利息及び配当金の受取額	88,040	85,924
弁済金の受取額	573	513
助成金の受取額	1,148	400
法人税等の還付額	2,268	-
法人税等の支払額	△191,398	△124,975
営業活動によるキャッシュ・フロー	△79,403	524,673
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	-	2,239
有形固定資産の取得による支出	△142,714	△257,830
無形固定資産の取得による支出	△1,848	△230
定期預金の預入による支出	△100,000	-
投資有価証券の取得による支出	△543,513	△162,521
投資有価証券の償還による収入	325,738	157,850
投資有価証券の売却による収入	1,603	6,440
その他	132,186	△2,823
投資活動によるキャッシュ・フロー	△328,548	△256,874
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△91	-
配当金の支払額	△43,050	△43,498
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,142	△43,498
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,151	14,621
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△464,246	238,920
現金及び現金同等物の期首残高	4,368,712	3,904,466
現金及び現金同等物の期末残高	3,904,466	4,143,387

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)
前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
該当事項はありません。

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、スクリーン印刷用のマスク製造及び販売を行う事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報の注記）

前事業年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当事業年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
1株当たり純資産額 2,466.68円	1株当たり純資産額 2,568.29円
1株当たり当期純利益 58.53円	1株当たり当期純利益 83.86円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注） 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当事業年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
当期純利益金額（千円）	210,719	304,450
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	210,719	304,450
期中平均株式数（株）	3,600,405	3,630,386

（重要な後発事象の注記）

（株式取得による子会社化）

当社は、2026年3月27日開催の取締役会において、マクセル株式会社が営むEF2（Electro-Fine-Forming）事業を吸収分割により継承する新設会社の全株式を取得し、子会社化することについて決議し、同日付けで株式譲渡契約を締結しております。

1. 企業結合の概要

①企業結合を行う理由

当社は、売主が有するEF2事業における高度な精密微細加工技術および顧客基盤を譲り受けることで、当社の既存事業とのシナジーを創出し、精密加工領域における競争力の強化および事業領域の拡大を図ることを目的としております。本件株式取得により、グループ一体となった運営を行うことで、中長期的な企業価値向上を目指してまいります。

②企業結合する子会社（新設会社）の概要

（1）名称	株式会社ノア	
（2）本店所在地	福岡県田川郡福智町伊方4680	
（3）代表者の役職・氏名	代表取締役社長 國増俊男	
（4）事業内容	EF2（Electro-Fine-Forming）事業	
（5）資本金	10,000,000円（予定）	
（6）設立年月日	2026年5月中旬（予定）	
（7）大株主及び持株比率	マクセル株式会社 100%	
	資本関係	該当事項はありません。
（8）当社と当該会社の関係	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

③企業結合予定日 2026年7月1日

④企業結合の法的形式 現金を対価とする株式取得

⑤結合後企業の名称 九州ソノコム株式会社

⑥取得する議決権比率 100%